



活躍する介護福祉士 インターンシップで体験を!

「介護職」という職業について、病院においては看護補助業務にあたります。介護福祉士や介護職員初任者研修等の有資格者、無資格の方でも業務に携わることが可能です。看護師が、それぞれチームに分かれて患者さまの担当につき、介護職は病棟全体の患者さまの把握をします。看護師が担当以外の患者様に関わる際の橋渡しのような役割でもあります。排泄や入浴等、デリケートな部分の介入もあり、決して楽な仕事ではありませんが、とてもやりがいのある仕事です。



興味や関心がありましたら、ぜひ一度インターンシップにて介護職のお仕事を体験してみてください。当院には、厚生労働省認可・介護福祉士実習指導者が多数在籍しており、皆さまの体験のお手伝いをさせていただきます。



＜写真は、3B病棟の介護職 福田優奈＞



介護職の 一日のスケジュール ＜3B病棟＞

当院には、厚生労働省認可・介護福祉士実習指導者が多数在籍しております。



- 8:30 出勤・情報収集・申し送り
- 9:00 清拭・排泄介助・トイレ誘導
- 10:00 環境整備・医療物品の確認等
- 11:00 配茶・離床・トイレ誘導
- 12:00 昼食・食事介助
- 12:30 休憩
- 13:30 おむつ交換・トイレ誘導
- 14:00 入浴介助
- 16:00 おむつ交換・トイレ誘導
- 17:00 離床開始・配茶
- 17:30 退勤



～健診センターからのお知らせ～『MCI(軽度認知障害)スクリーニング検査』のご案内

2025年 65歳以上の5人に1人が認知症と予測されています。

＜5人のうち1人が認知症、1人が軽度認知障害、3人は健常者＞

STOP!
認知症

健常者 → 軽度認知障害 → 認知症

軽度認知障害とは？

物忘れは目立つものの、日常生活には支障がなく『忘れっぽくなったけど歳のせいかなあ・・・』という状態です。

アルツハイマー型認知症では、発症する約20年も前から『アミロイドベータペプチド』という老廃物が脳内で蓄積され始めると言われています。その蓄積は神経細胞に障害を与え、認知機能を低下させます。

MCIスクリーニング検査は、『アミロイドベータペプチド』を排除する機能を持つ3つのタンパク質の血中濃度を調べリスクを判定します。**約80%の精度で認識可能です。**

検査結果はリスクに応じて4段階

A：健常	1～2年に1回は検査を受けましょう
B：低め	1年毎の定期検診を受けましょう
C：中程度	6ヶ月～1年ごとの定期検診を受けましょう
D：高め	2次検査をおすすめします

(検査結果は、約2週間後に書面にて報告となります)

必要なのは『7ccの血液』・・・大がかりな検査ではなく、一回の採血で調べられます。食事の影響もありません。

ご自身やご家族の現状を知り、適切な予防や治療を行うことは、認知症の発症を防ぐことや遅らせることに繋がります。

血液検査で認知症を予防する時代です！

お問い合わせ先健診センター

／048-998-8001

検査費用(自費)

19,440円 (税込)

予約は不要です。月曜から金曜の午前9時から午後3時までで行っておりますので、健診センターへ直接お越しください。

(特殊な血液処理が必要なため、土曜日と祝日前は実施していません)

※検査結果により2次検査等が必要になった方は、神経内科が窓口となっておりますので是非ご相談ください。

熱中症にご注意！各地で出前講座開催

6/16(金)市民大学OB会
(楽習館映像ホール)



6/28(水)ケアセンターそよ風
(同所)



6/26(月)シルバー人材センター
(同所)



7/8(土)中馬場福寿会
(中馬場公民館)



熱中症予防のポイント

<出前講座のレジュメより>

①暑さを避けましょう

暑い日は決して無理しない。
吸汗・速乾素材や軽・涼スーツなどを活用する。

②こまめに水分を補給しましょう

汗で失った水分や塩分を適切に補給する。
のどが渇く前に補給する。
カフェイン入りの飲み物は利尿作用があるので注意する。

③急に暑くなる日に注意しましょう

急に暑くなった日エアコンは24～28℃に設定する。
夜間も我慢せずにエアコンを入れる。

④熱中症に強い体づくりをしましょう

季節に備えた温度で「ややきつい」と感じる運動を
1日約30分行うのがおすすめ。

⑤個人の条件を考慮しましょう

風邪をひいている、熱がある方は注意する。
基礎疾患(高血圧、心疾患など)がある方は注意する。

⑥集団活動の場ではお互いに配慮しましょう

監督者を配置する。
休憩場所を確保する。

<高齢者の注意点>

- ★のどが渇かなくても水分補給
- ★部屋の温度をこまめに測る
- ★1日1回汗をかく運動



管理栄養士の×メディカルレシピ

豚肉とプチトマトのソテー

暑い季節でも、色とりどりのものだと食欲がわきますよね。今月はトマトとパプリカで彩りも鮮やかにしてみました。夏にぴったりなレシピです。

■作り方

- ①豚肉は一口大に切り、塩とこしょうをふる。
- ②プチトマトはへたをとって縦半分に切り、パプリカは種とへたをとって細切りに、にんにくはみじん切りにする。
- ③フライパンにサラダ油を熱してニンニク炒め、香りがでてきたら豚肉を炒める。肉の色が変わったら、パプリカ、プチトマトを加え、さっと炒め合わせる。
- ④3にオイスターソースを加えてなじませ、火を止める。
- ⑤お皿に盛り付け、パセリをふる。

■材料(1人分)

豚肉も薄切り肉(脂身なし)	60g
塩	2つまみ
こしょう	少量
プチトマト	50g
黄パプリカ	15g
赤パプリカ	15g
サラダ油	大さじ1/2
にんにく	1かけ
オイスターソース	小さじ1
パセリ	適量

管理栄養士の

ひとくちメモ



豚肉に多く含まれるビタミンB1は、糖質が体の中でエネルギーになるために必要な栄養素です。そのため、ビタミンB1の摂る量が足りないと、うまくエネルギーが得られず、疲れやすくなってしまいます。そんなビタミンB1はにんにくやネギ類に含まれるアリシンという栄養素と一緒に取ることによって作用が長持ちすると言われています。今回はその点も配慮し、レシピを考えてみました。ぜひ作ってみてください。

157kcal・塩分1.0g





送迎バス時刻表

※日曜・祝日は運休いたします。

1号車

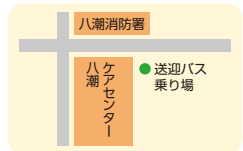
草加駅東口行き

八潮中央総合病院

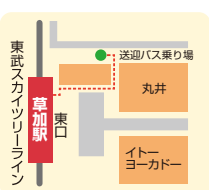


正面玄関よりワゴン車・マイクロバスが運行。

ケアセンター八潮 正面玄関前



草加駅 東口



草加駅東口ロータリーから丸井様と上島珈琲店様の間の通路を抜けたあたり。サンキ様前。

2号車

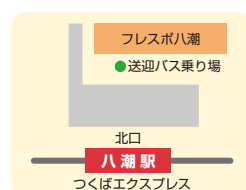
八潮駅北口行き

八潮中央総合病院



正面玄関よりワゴン車・マイクロバスが運行。

八潮駅 北口



フレスポ八潮サンマルカフェ様前あたりに停車。



送迎バスの発車時刻

八潮中央総合病院		草加駅		ケアセンター八潮(病院行き)	
		7:30	発	7:40	発
		7:45	発	7:55	発
		8:00	発	8:20	発
9:00	発	9:30	発	9:40	発
10:00	発	10:30	発	10:40	発
11:30	発	12:00	発	12:10	発
12:00	発	12:30	発	12:40	発
13:00	発	13:30	発	13:40	発
13:30	発	14:00	発	14:10	発
15:00	発	15:30	発	15:40	発
16:00	発	16:30	発	16:40	発
16:30	発	17:00	発	17:10	発
17:50	発	18:20	発	18:30	発
18:20	発	18:50	発	19:00	発
19:30	発	—		—	

※病院発草加駅行きのバスは、ケアセンター八潮経由となります。

※時刻表内の 青文字の発車時刻 の便は、土曜日は運休いたします。



送迎バスの発車時刻

八潮中央総合病院			八潮駅	
8:05	発	↔	8:10	発
8:30	発	↔	8:35	発
8:40	発	↔	8:45	発
9:15	発	↔	9:20	発
10:15	発	↔	10:20	発
11:15	発	↔	11:20	発
12:45	発	↔	12:50	発
13:15	発	↔	13:20	発
14:15	発	↔	14:20	発
14:30	発	↔	14:35	発
14:45	発	↔	14:50	発
15:45	発	↔	15:50	発
16:15	発	↔	16:20	発
17:15	発	↔	17:20	発
17:50	発	↔	17:55	発
19:15	発	↔	19:20	発
19:30	発	→	—	

健診センター直通電話番号 048-998-8001

病院理念

「地域から信頼される病院」

基本方針

私たちは、以下の基本方針を遵守し、信頼される病院を目指します。

1. 安心・安全な医療の提供
2. 紹介患者・救急患者の積極的な受入れ
3. 総合病院としての機能と充実
4. 教育研修の向上と研鑽
5. 患者さまの人格を尊重した医療

患者さまの権利

私たちは、以下の権利を尊重します。

1. 適切な医療を受ける権利
2. 人権とプライバシーが保護される権利
3. 医療情報の説明を受ける権利
4. 医療行為を選択する権利
5. 診療録の開示を求める権利
6. 他の医師に意見を求める権利(セカンドオピニオン)

八潮中央総合病院の概要

名称

医療法人 社団協友会 八潮中央総合病院

所在地

〒340-0814 八潮市南川崎845番地

設立年月日

昭和48年3月24日

建物

鉄筋コンクリート造5階建・免震構造

認可病床数

250床(一般:150床・回復期リハ:50床・障害:50床)

診療科目

内科、消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、糖尿病内科、神経内科、緩和ケア内科、外科、消化器外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、脳神経外科、皮膚科、整形外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、婦人科、眼科、小児科、麻酔科、リハビリテーション科、放射線科

診療時間

平日 9:00～13:00・14:00～17:30
〈受付時間〉 8:00～12:00・12:30～16:30

土曜日 9:00～13:00

〈受付時間〉 8:00～12:00

※日・祝日は休診。但し救急外来は24時間受付しております。



上尾中央医科グループ 医療法人 社団協友会

八潮中央総合病院

〒340-0814 埼玉県八潮市南川崎845番地
TEL 048-996-1131 FAX 048-997-2135
http://www.yashio-cgh.jp



日本医療機能評価機構認定